

美術博物館がリニューアルオープンします！

老朽化による大規模改修工事のため、令和4年6月から令和6年2月まで長期休館していた美術博物館が、いよいよ3月1日にリニューアルオープンします。

人気の高いフランス絵画を紹介する記念展「ブルターニュの光と風」展をはじめ、リニューアルイベントとして体験型ワークショップやコンサートなど盛りだくさんの内容で皆さまをお待ちしています。再始動する“びはく”に、ご期待ください！

みどころ①

施設の展示・保存環境や利便性が向上！ 新たなスポットも誕生しました！

- ・空調設備を取り替え、今まで以上に温度、湿度を一定に保てるようになりました。
- ・照明機器を取り換え、展示物にあたる照明の光の量を調整できるようになりました。
- ・玄関ホールにエレベーターを設置し、館内の移動がスムーズになりました。
- ・授乳室やキッズスペースを新設、お子さまと一緒に過ごしいただけます。
- ・館内中庭の彫刻展示を一新、「光庭（ひかりにわ）」として鑑賞スポットが誕生しました。

みどころ②

リニューアルオープン記念展「ブルターニュの光と風 画家が憧れたフランスの異郷」

会期中無休で開催！

会期：令和6年3月1日（金）～4月7日（日）

場所：美術博物館 1階展示室

様々な関連イベントのほか、ミュージアムカフェ「ネオこすたりか」では「コラボメニュー」もご用意しています。



アンリ・モレ《ポン=タヴァンの風景》1888-89年 カンパール美術館蔵
Collection du musée des beaux-arts de Quimper

みどころ③

地域の歴史文化を紹介する常設展示「とよはしの歴史」を公開！（2階 展示室）

- ・先史から現代に至る豊橋の歴史を、18のテーマに沿って通史的に学べます。
- ・ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」をご利用いただけます。
（全館Wi-Fi完備）

※それぞれ詳細は添付のリーフレットをご覧ください。

■報道機関の皆様 「開場式・内覧会」のご案内

日時：令和6年2月29日（木） 14時

場所：美術博物館 玄関ホール

※後日改めて、案内状をお送りします。



TOYOHASHI CITY MUSEUM of ART & HISTORY

豊橋市美術博物館

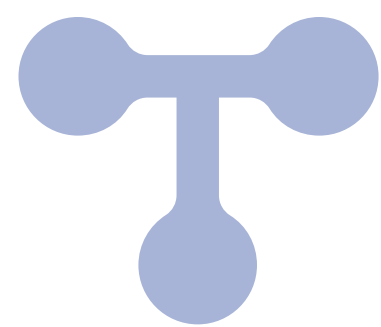
めざめの春
びはく
いよいよ再始動

コレクション・展示

1階を美術展示室、2階を歴史展示室として、地域ゆかりの美術作品や歴史資料の収集・展示を進めていきます。また、1階展示室は市民ギャラリーとしてもご利用いただけます。なお、ここに掲載した作品や資料は、令和6年度に展示予定のものの一部です。



新しくなったロゴマーク



リニューアルオープンにあたり、ロゴマークを一新しました。デザインを行ったのは、豊橋市出身・在住で、自然を主題とした美術やグラフィックを領域とする、味岡伸太郎氏です。3つの球体が結びつく形は、当館のめざす「つなぐミュージアム」を表現しています。

豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM of ART & HISTORY

①自江戸至長崎東海道山陽道四国九州街道ノ図(部分) ②前掲大鑑 ③吉田城址出土桐紋鬼瓦 ④吉田宿伝馬朱印状 ⑤紋敷牡丹唐草角赤(部分・寄託)
⑥原田万久製煙草包装紙 入船十二号 ⑦馬越長火塚古墳出土埴輪形古瓦 ⑧紙本墨画淡彩集慶連磨図 長澤雪雪筆(豊橋市指定文化財)
⑨三沢厚彦<Animal 2015-05> ⑩星野真吾<いがみあい>(部分) 1959 ⑪芥川紗織<天を突き上げるクノチ>(部分) 1955 ⑫中村正義<空華>(部分) 1951



2024.3.1
Renewal Open

リニューアルイベント

- 3月1日(金)～4月7日(日) リニューアルオープン企画展「プルターニュの光と風」
- 3月2日(土) 14:00 館長による館内ツアー(1F無料エリア) 14:30 「とよはしの歴史」学芸員リレートーク(2F展示室)
- 3月3日(日) 14:00～15:30 「プルターニュの光と風」記念講演会 千足伸行氏(同展監修者・広島県立美術館館長)
- 3月8日(金) 10:00/11:00 ★豊橋創造大学連携事業「スタンドアートシアター」加藤克俊氏(豊橋創造大学短期大学部 准教授) 対象/未就学児と保護者 定員/各回15組30名程度
- 3月10日(日) 13:30～15:30 「プルターニュの光と風」ワークショップ 内田新哉氏(イラストレーター)
- 3月18日(月) 鑑賞プログラム「アトリップの実践と事例報告」林容子氏(一般社団法人アーツアライブ代表理事) ①10:30 ★対話型アートプログラム アトリップ 対象/認知症の方や高齢者とその家族 定員/10名 ②14:00 ★講演会「アート×認知症×美術館」 対象/中学生以上 定員/30名
- 3月20日(水祝) 11:00/14:00 「光庭」へようこそ一手でみる彫刻(中庭) 定員/各回15名程度(先着順) 15:00～15:30 「プルターニュの光と風」コンサート アンサンブルクレール(女声合唱)
- 4月6日(土) 14:00 「とよはしの歴史」学芸員リレートーク(2F展示室) 13:00～14:00 「プルターニュの光と風」コンサート 豊橋交響楽団

★びはく講座
いずれも3月
9日(土)「遺跡から読み解く“とよはし”の歴史」
16日(土)「プルターニュの文化と美術」
17日(日)「豊橋市の野球場」
24日(日)「遺物と歴史」
30日(土)「昭和10年代豊橋の陸軍部隊動向」
31日(日)「吉田藩主大河内松平家の歴史と文化」
担当/当館学芸員 時間/各14:00-15:00
料金/各100円(資料代) 定員/各50名

お申込みについて
★印のイベントへのご参加には、事前申込みが必要です。2月6日(火)より、当館ホームページ(<https://toyohashi-bihaku.jp/>)または電話(0532-51-2882)でお申込みください。

利用案内

<開館時間> 午前9時～午後5時
<休館日> 3月1日～4月7日は無休で開館。以降は月曜休館。月曜と祝日が重なる場合、翌日が休館日となります。
<アクセス> JR・名鉄「豊橋」駅前より市内電車乗車、「豊橋公園前」下車、北へ徒歩3分
〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1(豊橋公園内)
TEL.0532-51-2882 FAX.0532-56-2123

つなぐミュージアム

- 人と時をつなぐ —— 地域文化を守り、活かし、継承する活動を行います
- 人と文化をつなぐ —— 文化・教育活動を推進し、豊かな社会の創造に努めます
- 人と人をつなぐ —— 文化の魅力を発信し、市民が誇れるまちづくりに参画します

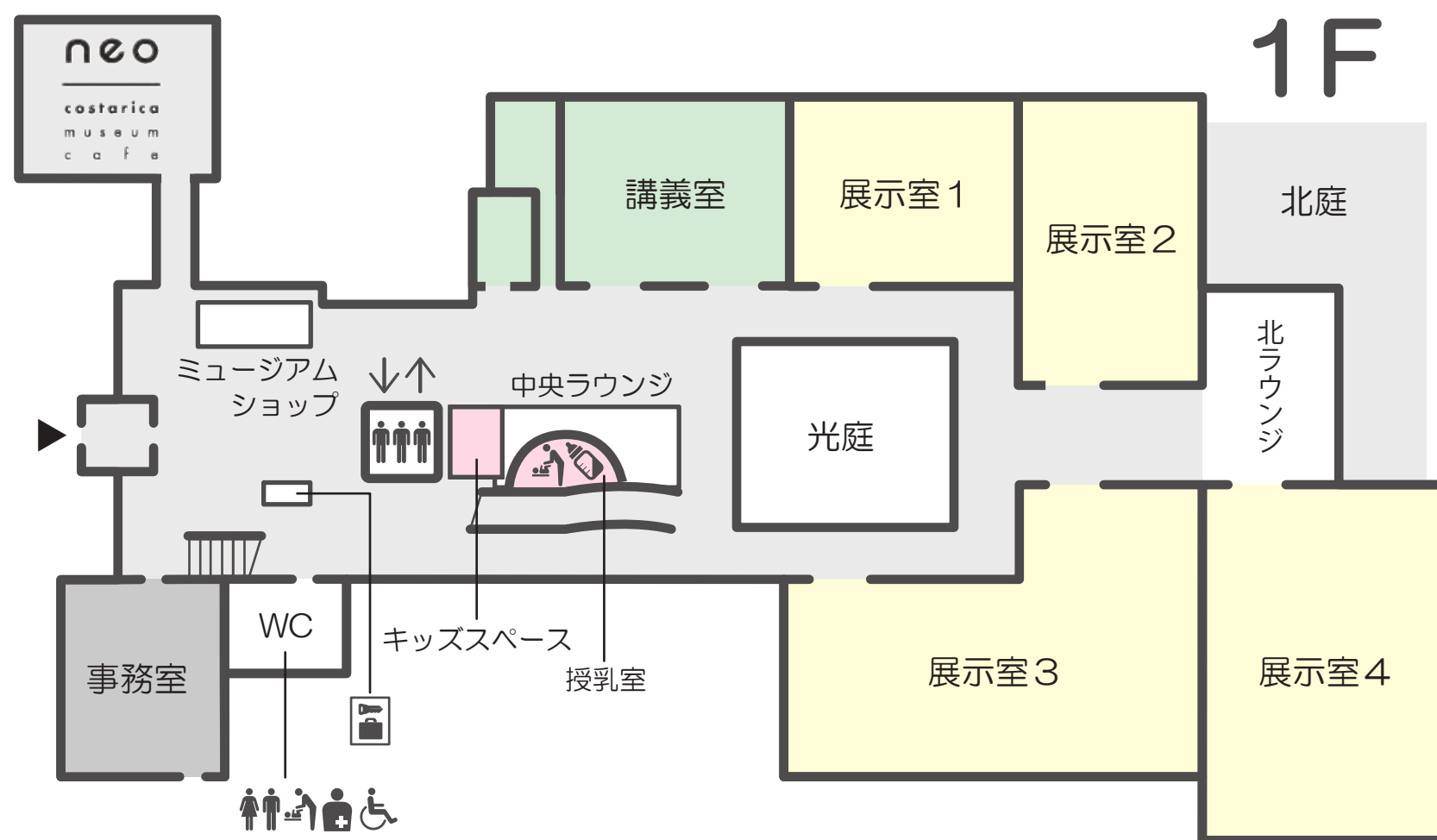
豊橋市美術博物館（愛称：びはく）は、1979年に吉田城址である豊橋公園内に開館し、2022年6月から老朽化による大規模改修工事を実施しました。1年9か月に及ぶ工事休館を経て、2024年3月1日にリニューアルオープンします。

改修工事では、空調設備や照明機器を最新のものに取り替えるなど資料の展示・保存環境の最適化を図ったほか、エレベーター、授乳室、キッズスペースなどを新設し、お客様の利便性を向上させました。また、館内の中庭が国島征二の彫刻作品による「光庭」（ひかりにわ）として生まれ変わったほか、地域の美術と歴史を核とする当館のコレクションを新たな展示構成によりご覧いただけます。

このたびの再始動にあたり、当館は、めざす姿として「つなぐミュージアム」を掲げ、3つの方向性に沿って博物館活動を進めていきます。そして、地域の文化拠点として人々の心を豊かに育み、人づくり・まちづくりに貢献する博物館をめざしてまいります。

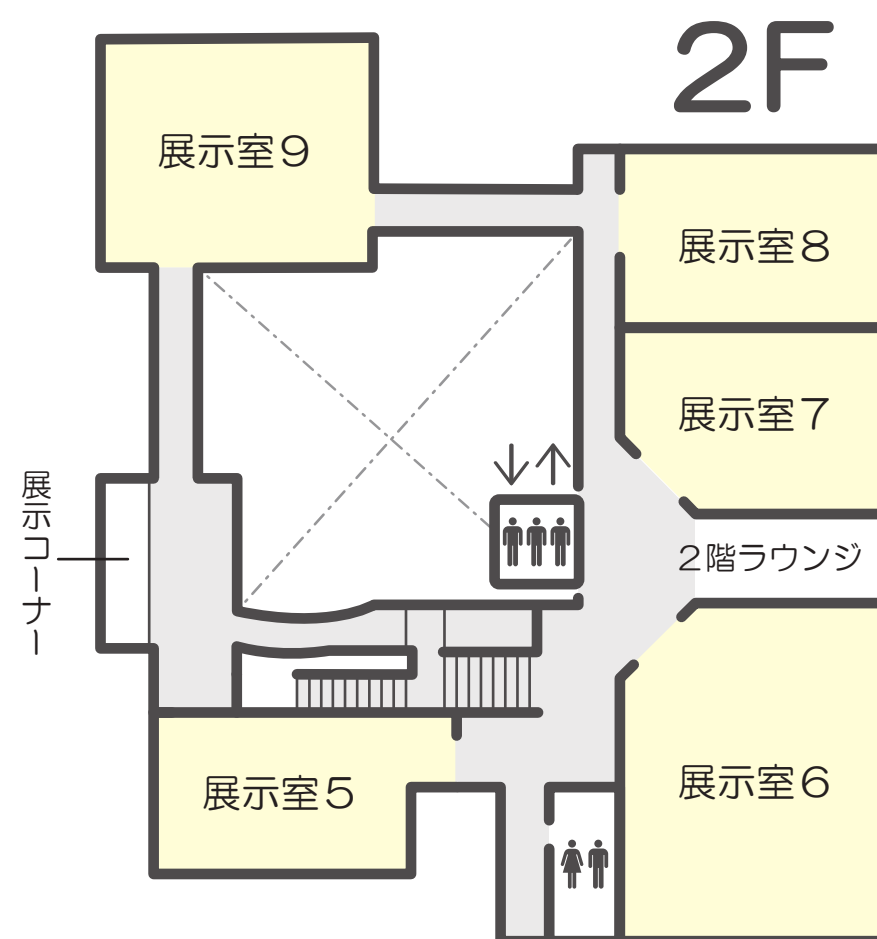


エントランス ——
エレベーターを設置し、車椅子やベビーカーも、館内をスムーズに移動できるようになりました。



延床面積

1階	3,632.75 m ²
2階	1,759.39 m ²
計	5,392.14 m ²



光庭 Hikari Niwa ——
国島征二の石彫を新たに設置。遺作となったこの空間を、作者は「光庭」と名付けました。



照明 ——
展示室や各展示ケースごとに、自在に調光を行うことができました。



自動扉
温湿度管理のために設置しました。



収蔵庫（非公開）
資料の保存環境が改善されました。



キッズスペース（イメージ）
お子さまと一緒に、ご来館ください。



授乳室
赤ちゃんと一緒にでも安心です。

リニューアルオープン記念展

開館時間 ● 午前9時—午後5時(入場は午後4時30分まで)

観覧料 ● 一般・大学生1,200(1,000)円、小・中・高生600(400)円

※()内は前売または20名以上の団体料金。前売券は豊橋市役所じょうほうひろば、チケットぴあ、セブンイレブンで2月1日(木)から2月29日(木)まで販売(Pコード:686-790)

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と引率者は無料(マイロIDが利用できます)。

※「ほの国こどもパスポート」をお持ちの小・中学生(東三河地域在住または在学者)は無料。

※豊橋市在住の70歳以上の方は割引料金(600円)。

主催:豊橋市美術博物館/中日新聞社

後援:在日フランス大使館/アンスティチュ・フランス

企画協力:ホワイトインターナショナル

光と風

2024

3.1 Fri 4.7 Sun

会期中
無休

La lumière et le vent en Bretagne,
collection du Musée
des Beaux-Arts de Quimper

ターニユの風

画家が憧れたフランスの異郷

アンリ・モレ(ボン=タヴァンの風景)(部分)1888-89年 カンパール美術館蔵



豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY





1.アルフレッド・ギユ《コンカルノーの歸加工場で働く娘たち》1896年頃 2.アルフレッド・ギユ《さらば!》1892年 3.ピエール・ボナール《アンドレ・ボナール嬢の肖像 画家の妹》1890年 愛媛県美術館蔵
4.フェルディナン・ロワイアン・デュ・ビュイゴドール《藁ぶき屋根の家のある風景》1921年 5.リュシアン・レヴィ＝デュルメール《パンマルの聖母》1896年

記載のない作品はすべてカンペール美術館蔵

フランス北西部のブルターニュ地方は、英仏海峡と大西洋の間に突き出た半島に位置し、その豊かな自然とケルトの伝統を受け継いだ独自の文化で知られています。サロン(フランス政府による展覧会)で活躍した画家をはじめ、印象派、ポン=タヴァン派はその荒々しい海や大地、住民の素朴な暮らし、独特の風習などに魅せられ、画題に選びました。

豊橋市美術博物館リニューアルを記念する本展では、同地西端にあるカンペール美術館のコレクションを中心に、ブルターニュの風土や人々を描いた近現代の絵画を紹介します。ウジェーヌ・ブーダン、ギュスターヴ・クールベ、ポール・ゴーギャン、モーリス・ドニラ多彩な画家による60余点を通して、ブルターニュの魅力をお楽しみください。

カンペール美術館について

ブルターニュ地方のカンペール市に1872年開館した歴史ある美術館。ルネサンスからロココ時代にいたる古典的な絵画に加え、ブルターニュを主題にした絵画が充実している。



©musée des beaux-arts de Guimper

◆ 関連イベント

記念講演会「ブルターニュの光と風」

日時◎3月3日㊥ 午後2時～3時30分
講師◎千足伸行氏
(本展監修者、成城大学名誉教授、広島県立美術館館長)
会場◎講義室(聴講無料)
定員◎80名(当日先着順)

びはく講座「ブルターニュの文化と美術」

日時◎3月16日㊥ 午後2時～3時
会場◎講義室 定員◎50名
参加費◎資料代100円(申込み:2月6日㊥から当館サイトにて受付)

ミュージアムコンサート

【アンサンブル クレール】(女声合唱)
日時◎3月20日㊥ 午後3時～3時30分
会場◎玄関ホール 参加費◎無料(申込不要)

【豊橋交響楽団】

日時◎4月6日㊥ 午後1時～2時
会場◎北庭エリア(雨天時は玄関ホール) 参加費◎無料(申込不要)

ワークショップ

「水彩画にチャレンジ!～ブルターニュの風景を描こう～」

日時◎3月10日㊥ 午後1時30分～3時30分
講師◎内田新哉氏(イラストレーター)
対象◎小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)
会場◎講義室 定員◎20名
参加費◎500円(申込み:2月13日㊥から電話受付)

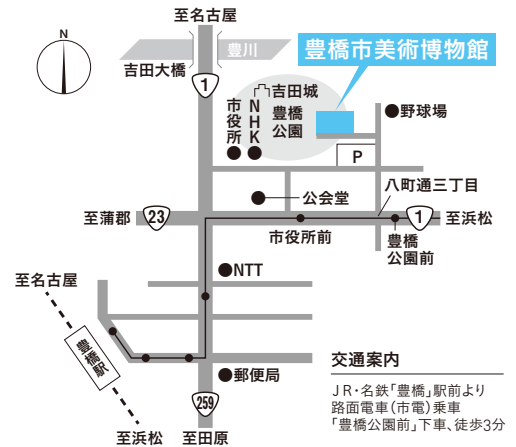
当館学芸員による展示解説

日時◎3月7日㊥、3月31日㊥ いずれも午後2時から
会場◎1階展示室
参加費◎無料(要観覧料、申込不要)

◆ コラボメニュー

「ジャガイモのガレット」など

場所
ネオこすたりか
ミュージアムカフェ
Tel.0532-56-0556(カフェ直通電話)



交通案内
JR・名鉄「豊橋」駅より
路面電車(市電)乗車
「豊橋公園前」下車、徒歩3分



豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM of ART & HISTORY

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1(豊橋公園内)
TEL.0532-51-2882 <http://www.toyohashi-bihaku.jp/>

「とよはしの歴史」を常設展示します

リニューアル後の豊橋市美術博物館では、2階展示室において地域の歴史文化を紹介する「とよはしの歴史」を常設展示します。

「とよはしの歴史」では、豊橋市の歴史を18のテーマに分けて時代順に並べ、それぞれの代表的な歴史資料やジオラマ、解説パネルなどを用いて紹介します。今までの美術博物館には無かった豊橋市の歴史を通史的に学ぶことができる展示をご覧いただけます。

また、併せて美術博物館の豊富なコレクションを活用したテーマ展示もおこないます。

常設展示「とよはしの歴史」

会場：2階展示室5～7および展示コーナー

※ほかの展示との関係で規模を縮小もしくは撤去する場合があります

開館時間：午前9時～午後5時

観覧料：無料

関連イベント：学芸員リレートーク

①3月2日(土) 午後2時30分～

②4月6日(土) 午後2時～

ポイント① 指定文化財を含む現物資料で豊橋市の歴史を俯瞰！

市内各地の遺跡から出土した遺物、室町時代の経典、戦国武将の書状、吉田藩主自筆の掛け軸、吉田城の絵図、吉田藩ゆかりの武具、近代の刷り物などの現物資料を中心に、複製資料・ジオラマ・解説パネルなどを用いて展示することで、豊橋市の歴史を通史的に学ぶことができます。

ポイント② ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」を導入！

スマートフォンにアプリを入れることで、「とよはしの歴史」に関する文字情報が手元で見られるだけでなく、ガイド音声を聞きながら展示をご覧いただけます。



iPhone・iPad



Android

ポイント③ テーマ展示「街道を描く」「吉田藩主大河内松平家の歴史」も開催！

2階展示室8では江戸時代の東海道を描いた屏風・絵巻・浮世絵、展示室9では江戸時代後期に吉田藩を治めた大河内松平家に伝来した資料を展示します。会期は5月6日(月・祝)までです。